



ジャンボ通信

菫崎市立甘利小学校 《学校だより》

大草町上條東割 TEL. 22-0483

発行責任者 校長 長田 英和

初めまして、よろしくお願ひします。

平成29年4月14日NO. 1



「ジャンボ校長先生」と呼んでください。

4月より甘利小学校に赴任しました、長田英和と申します。どうぞよろしくお願ひします。甘利小学校には2回目の勤務になります。10年ほど前3年間勤務し、その当時担任した教え子は、この1月に成人式を迎えました。懐かしい甘利小学校に戻り、明るく素直な子供たちに出会い、大変嬉しく思います。凡事徹底を合い言葉に、よりよい甘利小を創っていきます。子供たちの様子や、学校の取り組みを学校だよりを通してお伝えしていきます。

「ぼんじてっい」と読みます。

凡事徹底とは

誰にでもできる当たり前のことを、誰もまねできないほど徹底してやること……

はき物を揃える、そうじを黙々とする、人の話は最後までしっかり聞く、時間を守る、約束を守る……。この凡事徹底を合い言葉に、当たり前のことが当たり前ができる甘利の子を目指して、取り組んでいきたいと思ひます。



新しいお友達

甘利小に2人の転入生がありました。
5年生に 川崎 聖弥 さん(甲府市から)
6年生に 織田 咲哉 さん(東海市から)
2人とも全校児童の前で堂々と自己紹介ができました。
素晴らしかったです！！
甘利小は全校児童500人でスタートしました。

新年度のスタートにあたり、先生方にお願ひしたこと

子供たちの指導に当たっては、甘利小学校の職員(チーム甘利)として、足並みを揃えて行きましょう。良いところを見つけたら、大いに褒めてください。子供は褒められることでどんどん伸びていきます。でも、良くない言動があったら、きっちり指導しましょう。

ダメなものはダメ、ならぬものはならぬ……。メリハリのある指導をしてください。

小学校といってもそこは小さな社会です。社会で通用しないような言動は、たとえ小学校でも通用しないのです。そのことを教えるのも教師の役目です。そのために、まず簡単な事から揃えて行きましょう。当たり前の事を当たり前ができるようになる子供は、すべてに通用する人間としてのベースが身につけていきます。まずは、はきものを揃える。靴や上履きをきちんと揃えることから始めます。ご家庭でも、凡事徹底を合い言葉に指導にあたるように、ご協力をお願ひします。